



SRI in ASIA



持続可能で責任ある投資：
アジアにおけるビジョンと実践

ASrIA ANNUAL CONFERENCE 2002

2002年 10月28-30日 国連大学

イベント パートナー



イベント カウンセラー



後援

環境省 (予定)

イベント スポンサー





テッサ テナント
ASrIA (Association for Sustainable
& Responsible Investment in Asia)
会長

関係者の皆様へ

この度は、皆様を東京で開催される ASrIA の 2002 年インターナショナル・カンファレンスにご招待できることとなり大変嬉しく思っています。日本では SRI を推進していこうとする活発なコミュニティが既に存在していることから、私たちは同地での開催を決定致しました。

今回の会議では、アジアにおける SRI にとって重要な 2 つのテーマについて議論することになっています。まず 1 つ目は、その意義についてです。アジアにおける SRI にとって何が優先事項となるのでしょうか、また、それは他の地域とは異なるものなのでしょうか。2 つ目は、アジアにおける SRI と年金運用との適合性の検証です。特に後者は極めて重要な論点であり、会議ではこの論点に関連したレポートを発表する予定です。皆様には、日本の年金市場の開放に伴う SRI の市場機会についてもご理解いただければ幸いです。

今回の会議のスポンサーを決定するにあたっては、日興コーディアルグループの金子昌資取締役会長兼社長から「ASrIA の会議は日本で注目を集めているイベントであり、グループ全体で誠心誠意サポート致します。今回の会議は、企業および金融機関に焦点を絞ってサステナビリティについての議論を深めようとする日本で初めての国際的な試みです。」というお言葉を頂きました。これに勝る言葉はありません。私たちは SRI を通じて日本のみならず各地域でサステナビリティについての議論が深まることを望んでいます。これがこの会議の目的です。

また、この会議は単なる議論の場というだけではありません。私たちは会議に参加して頂いた皆様に新しいアイデアやネットワーク、そして実用的なプラクティスを持ち帰っていただくことを目指しています。是非、この機会を逃さぬようご出席下さい。皆様を会場にてお迎えできますことを楽しみに致しております。

Tess Tennant

ASrIA アニュアル カンファレンス 是非ご参加下さい

知識

アジアにおける SRI のトレンド、発展状況、法規制や課題について理論的および実用的なガイダンスを行います。

実践

SRI の実践方法をご理解いただけます。ビジネス・ケースは魅力的で、大きなビジネス・チャンスが示されるでしょう。アジアにおける SRI の意味を明確化することができます。

ネットワーク

SRI の専門家や実務家とのネットワークをアジアのみならずグローバルに広げる絶好の機会です。

2001 年設立カンファレンスからのフィードバック：

サッカ コーボラ氏 (UNDP Business Partnerships ディレクター)
「本当に素晴らしい旅行であり、カンファレンスでした。たくさんのお話を学ぶことができ、驚くほど多くの人と出会うことができました。(中略) 大成功をお祝い申し上げます。(中略) 皆さんの革新的な努力に感謝致します。参加できて大変光栄です。」

バーバラ クルムジック氏 (Calvert CEO)
「カンファレンスは非常に啓発的でした。アジアでの SRI への関心を高める最初のステップを踏み出されたことをお祝い申し上げます。」

ガース コリアー氏 (Global Investor Relations ディレクター)
「素晴らしいイニシアティブであり、カンファレンスは大成功でした。SRI はアジアへとやってきました。(中略) UNDP からグローバル・コンバクトまで、私たちは皆さんの活動を応援します。」

日程表

詳細については www.asria.org をご覧下さい。

10月26日(土)～27日(日)

ネットワーク構築の機会：週末を利用した温泉旅行を企画しています。是非ご参加下さい。

10月27日(日)

ASrIA 会員による東京での夕食会

カンファレンス 10月28日(月)～29日(火)

会議では、キーノート・スピーチ、パネル・ディスカッション、ワークショップがおこなわれます。日本をはじめ、アジア、アメリカ、ヨーロッパの経験豊富な SRI の実務家、金融専門家、思想家、企業やコミュニティのリーダーが知識を共有し、議論をリードします。

10月28日(月)

アジアにおける SRI と企業

10月29日(火)

アジアにおける SRI と貯蓄プラン
カンファレンス特別テーマ - SRI と年金 -

10月30日(水)

企業訪問

海外の SRI 投資者及びアナリストの方々のために、企業訪問を予定しております。

UNEP FI ラウンド・テーブル イベント

ASrIA と共同して、UNEP FI (国連環境計画 ファイナンス・イニシアティブ) が持続可能なベンチャー・ファイナンスについてのディスカッション・イベントを予定しています。詳細については www.asria.org をご覧下さい。

主要スピーカー：

- ・ポール クレメンツ-ハント氏
UNEP Finance Initiatives 主任
- ・スコット デイビス氏
麗澤大学 教授
- ・グレース F. ファビラ氏
Philippine Business for the Environment 理事会アドバイザー
- ・アラン J. ハーデン氏
Citigroup Asset Management アジア太平洋地域代表 マネージング・ディレクター
- ・林部 健治氏
大和証券グループ 取締役
- ・引間 雅史氏
日興アセットマネジメント 代表取締役社長
- ・エマ ハワード ボイド氏
Jupiter Asset Management 環境リサーチ主任 ディレクター
- ・稲岡 稔氏
イトーヨーカ堂 常務取締役
- ・川北 英隆氏
日本生命保険相互会社 取締役
- ・小林 陽太郎氏
富士ゼロックス CEO
- ・バーバラ クルムジック氏
Calvert CEO
- ・三好 信俊氏
環境省総合環境政策局環境経済課長
- ・ピーター モンタグノン氏
Association of British Insurers 投資業務主任
- ・鳴川 智久氏
東京都教職員互助会 常務理事
- ・チャールズ シークレット氏
Friends of the Earth UK エグゼクティブ・ディレクター
- ・プリダ チャスワン氏
Social Venture Network Asia (タイ) チェアマン
- ・筑紫 みずえ氏
グッド・バンカー CEO

議 題

スピーカー、パネル・ディスカッション、パラレル・セッションについての詳細は
www.asria.org をご覧下さい。

10月28日(月)

アジアにおけるSRIと企業

世界をリードするグローバルな企業市民であろうとして、多くの日本企業や他のアジアの企業がSRIの意義、各業界発展のための推進力やコミュニティからの期待を理解したいと望んでいます。この会議は企業がこれらを理解するのに役立つようにデザインされているほか、アジア、ヨーロッパおよびアメリカにおけるSRIの相違点についても焦点をあてます。アジアにおけるSRIの意義を確認することを目標にしています。

午前8:30 受付

午前9:00 開会

午前9:15 キーノート・スピーチ
SRIの日本への適合性とアジアの未来

午前9:45 パネル・ディスカッション
SRIについてのイントロダクション

午前11:00 コーヒー・ブレイク

午前11:30 パネル・ディスカッション
SRIへの企業の対応

午後1:00 昼食

午後2:30 パラレル・セッション
(詳細については www.asria.org をご覧下さい)
・アジアの価値観とSRI
・日本にとってのSRI
・市民社会と企業活動

午後4:00 ティー・ブレイク

午後4:30 本会議へのフィードバック
ワークショップの内容報告
最新情報と告知

午後5:30 カクテル・レセプション

10月29日(火)

アジアにおけるSRIと貯蓄プラン

アジア経済にとって社会的弱者に対するセーフティー・ネット構築は依然として大きな問題であり続けています。SRI投資家はアジアの企業による健康、教育機会や年金システムの提供を支援することができます。同時に、SRIは年金基金にとって堅実な投資戦略です。両者のダイナミズムを探ることを目標にしています。

午前9:00 SRIの意義の高まり
前日の議論のフィードバック

午前9:15 パネル・ディスカッション
アジアのためのセーフティー・ネットの構築

午前10:30 コーヒー・ブレイク

午前11:00 パネル・ディスカッション
年金基金や生保基金はSRIをどうみているか

午後0:30 キーノート・スピーチ
年金についての企業の展望

午後1:00 昼食

午後2:30 パラレル・セッション
(詳細については www.asria.org をご覧下さい)
・401K / 確定拠出型年金の台頭
・コーポレート・ガバナンスとSRI
・SRI戦略の最前線
・長期投資への課題

午後4:00 ティー・ブレイク

午後4:30 本会議へのフィードバック

午後5:15 閉会

午後5:30 プレス・ブリーフィング

午後6:00 ASrIA 年次総会

カンファレンス登録用紙

登録用紙の詳細およびオンラインでの登録については www.asria.org をご覧ください。

ASrIA アニュアル カンファレンス

会場：国連大学
〒150-8925 東京都渋谷区神宮前 5-53-70
<http://www.unu.edu/>

この登録用紙にご記入の上、下記に宛ててお送り下さい。
(追加の申し込みに備えて、コピーをお願い致します。)

ASrIA
601 Hoseinee House
69 Wyndham Street
Central, Hong Kong

Tel: (852) 2891 9298, (852) 2982 1272
Fax: (852) 2575 6801, (852) 3105 9707
E-mail: sweeta@asria.org
Website: www.asria.org/conf/reg

日本連絡先
Mari Tanaka: mari@asria.org

会費

ASrIA 会員	US\$ 100 / 1日あたり
ASrIA 非会員	US\$ 250 / 1日あたり
企業訪問	無料

姓名 _____

役職 _____

企業 / 組織名 _____

住所 _____

電話番号 _____

Fax _____

E-mail _____

参加日程：

- 10月26日(土)～27日(日) 週末旅行
(詳細や費用については www.asria.org/conf/hotspring)
をご覧ください)
- 10月27日(日) ASrIA 会員による夕食会
- 10月28日 会議 第1日目
- 10月29日 会議 第2日目
- 10月30日 企業訪問
- 10月30日 UNEP F1 ラウンド・テーブル イベント

会費

	10月28日	10月29日	両日
ASrIA 会員	100US\$	100US\$	200US\$
ASrIA 非会員	250US\$	250US\$	500US\$

5名様以上の参加で10%の団体割引をご利用
いただけます。

お支払い方法：

(お支払い先の指定に際しては、当団体の名称をフル・
ネームでご記入下さいますようお願い致します。)

小切手でのお支払い：

Association for Sustainable &
Responsible Investment in Asia Limited

カードでのお支払い：

クレジットカードでのお支払いは、オンラインにて
お願い致します。
詳しくは www.asria.org/conf/reg をご参照下さい。

銀行口座振替 (US\$)

Association for Sustainable &
Responsible Investment in Asia Limited
The Hong Kong & Shanghai Banking
Corporation Ltd
1 Queen's Road, Central, Hong Kong
Acc No. 500-763339

ホテルのご紹介

(詳細は www.asria.org/conf/reg をご覧ください)
会費にはホテル料金は含まれておりません。
ASrIA は以下の2つのホテルに対して特別な手配をいたし
ております。ご予約にあたってはホテルに直接ご連絡頂き、
国連大学での ASrIA の会議に出席される旨お申し出下さい。
なお、どちらのホテルも会場から徒歩圏内にございます。

渋谷エクセルホテル東急

Tel: 03-5457-0109 Fax: 03-3-5457-0309
Email: reservation@ex-sby.com
<http://www.ex-sby.com>

シャンピア ホテル 青山

Tel: 03-3407-2111 Fax: 03-3407-2879
Email: aoyama@shampia.co.jp
<http://www.shampia.co.jp/hotel>

ASrIA とは？

ASrIA (Association for Sustainable & Responsible Investment in Asia) は、アジア太平洋地域における持続可能な投資の実践と企業責任の促進を目的として設立された非営利の会員組織です。現在、ASrIA の会員数は50を超え、会員の運用資産総額は1兆2000億ドル以上です。ASrIA はアジア全域で数多くのカンファレンスやセミナーを開催し、同地域での SRI の促進に大きな役割を果たしてきました。

SRI とは？

未来のために現在に投資する

持続可能で責任ある投資 (SRI) は、社会的責任投資とも呼ばれ投資家が従来の財務的リターンと同様に幅広い関心事項、たとえば社会的公正性、経済開発、平和や環境等も考慮に入れることができる投資です。成功した SRI ファンドは投資家にトリプル・ボトム・ラインに基づいた3つのリターンを提供できます。

- ・財務的リターン：従来型の投資にも劣らず、そしてしばしばそれを上回るリターンが得られます。
- ・社会的・環境的リターン：投資家に直接的な財務上のリターンを超えるリターンを提供します。

したがって SRI は私たちの生き方や私たちの住む世界にとってポジティブな経済的選択といえます。

SRI の現状

- ・世界中で約3兆ドルが SRI のクライテリアに基づいて投資されています。
- ・アジアでも、30以上の SRI ファンドが提供されています。日本では9つ、オーストラリアでは13以上のファンドが存在しています。
- ・ASrIA の50以上の金融機関および一般企業会員は、アジアにおける SRI の急速な関心の高まりを明確に示すものです。
- ・日本で環境報告書を発行している企業は2002年で579社あり、日本初のエコファンドが発売された1999年から197社増加しました。また、2002年には香港で初の全面的な企業のサステナビリティ・レポートが発行されました。
- ・オーストラリアでは年金基金に対して、どの程度労働、社会、環境および倫理に関する基準を考慮しているかについて情報の公開が求められています。